



ふれんどしっぷ水辺の郷サミット2019

スポGOMI大会 in 三郷堰 さんごうぜき

9月5日(木)中山町最上川右岸・三郷堰頭首工にて、水土里ネット三郷堰(三郷堰土地改良区)主催の「ふれんどしっぷ水辺の郷サミット2019 スポGOMI大会 in 三郷堰」が行われました。

当出張所から2名が参加し、県・自治体・地域の方々など総勢56名が集まりました。

拾ったゴミの量をチームで競うスポーツ「スポGOMI」。スポーツ感覚で楽しみながらゴミ拾いを行い、自然の美しさや大切さを考えようという取り組みです。三郷堰土地改良区と美しい山形・最上川フォーラムが協力して行うこの取り組みは、今年で16年目となりました。



●三郷堰頭首工

さんごうぜきとうしゅこう

三郷堰頭首工とは

最上川から取水して農業用水として引き入れるための施設です。昭和57年に造成され、天童市の高楯、蔵増、寺津の3地域の水田約500ヘクタールに水を供給しています。

ふれんどしっぷ水辺の郷サミットとは

河川を利用する多彩な人たちが、最上川という貴重な資源を大切にしたいという共通の思いから互いの利害関係をなくし、保全活動を行っています。



全8チームが拾ったゴミは、約71kg。今年は河川の増水が少なかったためか、流木や漂着ゴミが例年に比べて少なかったようです。スポGOMIに参加された皆さん、お疲れさまでした！